

Agilent フィコビリタンパク質

連続培養の天然資源（紅藻、シアノバクテリア）から製造された蛍光タンパク質

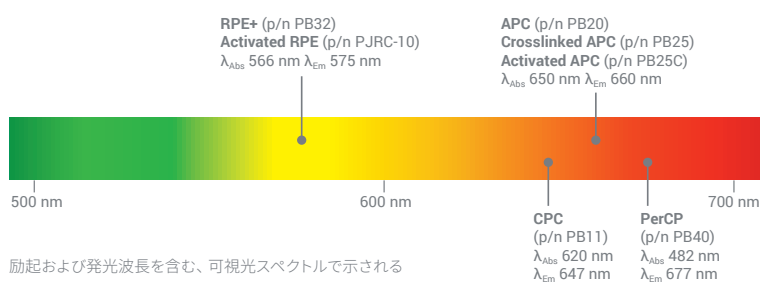


アジレントのフィコビリタンパク質はカリフォルニア州で連続培養により生産された独自の天然資源から製造されています。それを高度に精製し、最高品質の製品に仕上げています。幅広いバイオテクノロジーアプリケーションで主力の蛍光検出試薬として使われるのが、R-フィコエリスリンとアロフィコシアニンです。

アジレントの特長：

- 生物資源の連続培養による一貫性のあるロット間性能と高純度
- 低分子色素（Cy 色素、Alexa 色素、FITC）と比較して優れた量子効率
- 非常に高い水溶性
- 分子量が定義されている均一構造
- 多数の生体物質や合成物質に安定して結合するための複数の部位
- 成長条件と栄養の完璧な管理。これにより、外洋に存在する外来生物と廃液による汚染を防止します。タンパク質を成長周期の最適な段階で採取して、均一な製品特性を保証します。数分以内の採取で色素を抽出して安定化させることにより、事実上プロテアーゼの活性によるリスクを排除します。

アプリケーション：通常モノクローナルまたはポリクローナルの二次抗体に結合して、フローサイトメトリまたはビーズベースアッセイで使用します。



フィコビリタンパク質

R-フィコエリスリン (RPE)

- 連続培養により培養された紅藻（「アマノリ様」系統）から精製
- 抗体またはストレプトアビジンに直接結合するのに使用、またはタンデムのラベルとして使用

アロフィコシアニン (APC)

- 連続培養により培養されたスピルリナ種シアノバクテリアから精製
- カオトロピック塩の存在下で架橋結合して構造の完全性を向上

C-フィコシアニン (CPC)

- 連続培養により培養されたスピルリナ種シアノバクテリアから精製
- フローサイトメトリ用に抗体に複合化

PerCP

- 連続培養により培養されたウズベン毛藻（ウズベン毛藻種）から精製
- フローサイトメトリ用に抗体に複合化

活性化フィコビリタンパク質

活性化フィコビリタンパク質は、化学架橋剤を添加せずに抗体や他のタンパク質に簡単に結合できます。高度に精製された活性化フィコビリタンパク質であるため、結合してもスペクトル特性を維持します。アジレントの**活性化フィコビリタンパク質**は、リジン基と反応するサクシニミジル4-[N-マレイミドメチル]-シクロヘキサン-1-カルボン酸 (SMCC) で処理されており、マレイミド基をコンジュゲートパートナータンパク質の遊離スルフヒドリル基と反応させます。すぐに使用でき、スルフヒドリル含有標的物質との混合により追加の調製をすることなく結合します。



製品概要	部品番号	内容量*	アプリケーション	最大吸光 (nm)	蛍光発光 (nm)	分子量 (kDa)
活性化 R-フィコエリスリン 本製品はSMCCで活性化後バッファ交換ステップを経て、0.45 μm メンブレンを使用してろ過したR-フィコエリスリンです。	PJRC10-5	5 mg	抗体およびその他のタンパク質の複合化	566 (496 二次)	575	240
	PJRC10	100 mg				
活性化アロフィコシアニン 本製品は架橋結合後 SMCC で活性化したアロフィコシアニンです。バッファ交換ステップの後、0.45 μm のメンブレンを使用してろ過されています。	PJ25C-5	5 mg	APC 抗体およびその他のタンパク質の複合化	648 ~ 652	~ 660	104
	PJ25C-10	10 mg				
	PJ25C	100 mg				

RPE コンジュゲートキット

アジレントの **R-フィコエリスリン (RPE) コンジュゲートキット**には、1 mg までの抗体と RPE を結合するために必要なものがすべて含まれています。このキットには、抗体のジスルフィドを還元することで遊離スルフヒドリル基を生成させ、SMCC-RPE 上のマレイミド基と反応させるメソッドが採用されています。段階を追った包括的なプロトコルが含まれており、50 μg までの抗体の小規模な結合が可能です。このキットは、他のスルフヒドリル含有タンパク質の結合にも適しています。広く用いられている信頼性の高い複合化試薬と、利用可能な最高純度の RPE を利用しています。わずか 2 時間で、コンジュゲートを準備できます。

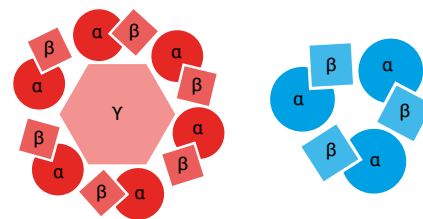
製品概要	部品番号	内容量*	アプリケーション	最大吸光 (nm)	蛍光発光 (nm)	分子量 (kDa)
R-フィコエリスリン複合体キット 3.2 mg 活性化 RPE など、1 mg までの抗体と RPE を結合するために必要なものがすべて含まれています。	PJ31K	1 キット	RPE の抗体またはその他のタンパク質への複合化。追加の活性化 RPE (部品番号 PJRC10) を使用すると、反応をスケールアップすることができます。	566 (496 二次)	575	240

* これらのフィコビリタンパク質製品は、さまざまな内容量で使用できます。単一ロットの大量のご注文にも、ロット間一貫性を確保して対応いたします。テストサンプルをご希望の場合は、アジレントにお問い合わせください。

フィコビリタンパク質のオプション

アジレントのフィコビリタンパク質は、そのスペクトル特性を変えることなく、一般的なタンパク質架橋技術によって抗体や他のタンパク質に簡単に結合することができます。

詳細情報については、[アジレントのフィコビリタンパク質ウェブページ](#)をご覧ください。



製品概要	部品番号	内容量*	アプリケーション	最大吸光 (nm)	蛍光発光 (nm)	分子量 (kDa)
R-フィコエリスリン (RPE+) 特別に選ばれた紅藻の種から単離したフィコビリタンパク質です。紅藻は、最も強い蛍光性を持つRPEの1つを産生します。	PB32-10	10 mg	蛍光免疫標識、フローサイトメトリ、Luminex またはその他のビーズベースアプリケーション	566 (496 二次)	575	240
	PB32-100	100 mg				
	PB32	500 mg				
アロフィコシアニン (スピルリナ種) 藍藻のスピルリナ種から単離された APC は、きわめて高い吸光係数と高い量子効率を持っています。抗体やその他のタンパク質に簡単に結合することができます。	PB20-10	10 mg	蛍光免疫標識、特に蛍光活性化細胞選別 (FACS) または時間分解蛍光共鳴移動 (TR-FRET) を含むアプリケーション	648 ~ 652	~ 660	104
	PB20-100	100 mg				
	PB20	500 mg				
架橋アロフィコシアニン 架橋結合した APC は、利用可能な最も安定した構造を生成します。これは、架橋結合された αβ サブユニットが、カオトロピック塩の存在下で構造の完全性を高めることができるためです。APC 分子あたり 1 つまたは 2 つの架橋結合を生成します。	PB25-10	10 mg	蛍光免疫標識、特に FACS または TR-FRET を含むアプリケーション	64 ~ 652	~ 660	104
	PB25-50	50 mg				
	PB25-100	100 mg				
	PB25	500 mg				
C-フィコシアニン (スピルリナ種) 藍藻のスピルリナ種から単離されています。CPC は、他のフィコビリタンパク質と同様に蛍光性で、きわめて高い吸収率と高い量子効率を特徴とします。	PB11	10 mg	さまざまな免疫測定法に用いたり、細胞選別の蛍光ラベルとして使用したりできます。可視波長では CPC およびその他のフィコビリタンパク質のモル吸光係数が高いため、ゲル電気泳動、等電点電気泳動、ゲル排除クロマトグラフィーのようなアプリケーションで便利なマーカーです。	620	647	232
	PB11-500	500 mg				
PerCP (ウズベン毛藻種) ペリジニン-クロロフィル-タンパク質コンジュゲート (PerCP) は、ウズベン毛藻種から単離されています。	PB40-10	10 mg	蛍光免疫標識、特に FACS などのアプリケーション。	482	677	35.5
	PB40-50	50 mg				
	PB40-100	100 mg				
	PB40	500 mg				

* これらのフィコビリタンパク質製品は、さまざまな内容量で使用できます。単一ロットの大量のご注文にも、ロット間一貫性を確保して対応いたします。テストサンプルをご希望の場合は、アジレントにお問い合わせください。

アジレントとのパートナーシップ

信頼の置けるサプライヤを選択することはきわめて重要です。これにより、使用する製品の詳細にまで絶対の信頼を置くことができます。

アジレントとのパートナーシップにより、この高い信頼が保証され、次のようなメリットが得られます。

消耗品管理	グローバルなロジスティクスによって費用とリスクを最小化し、タンパク質を適切なタイミングで適切な場所に確保できます。在庫管理では、必要に応じてバッチ固有の注文とロットの事前適格性評価の実施が可能です。
柔軟性	品質および供給について、お客様のニーズに合わせた仕様を提供します。小口から大口まで、幅広いバッチサイズに対応します。 大量のご注文にも対応可能です。
品質	堅牢な製造プロセスを通して、性能に実績があり、高純度で再現性の高い生体分析用タンパク質を実現しました。
専門知識	高性能で一貫性のあるストレプトアビジンおよびフィコビリタンパク質製品の開発と製造において、30年の経験を有しています。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタマコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2021
Printed in Japan, October 1, 2021
5994-4052JAJP
DE44467.3852662037